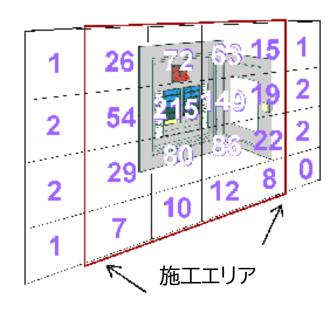


シールド材の配置

シールド材を電波が入る方向に配置します。 たとえばスマートメーターからの電波対策な らば、スマートメーターに隣接する壁の内面 にシールド材を施工します。

RN120は電波の一部を吸収し、反射を最小限に抑えます。吸収されたエネルギーは、ごくわずかな、ほとんど測定できない量の熱として放出されます。



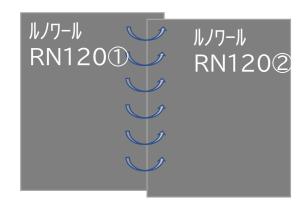
シールドしたいエリアよりも広めに貼ります

電磁波メーターを使って施工エリアの電力密度を測定します 測定結果をみて不必要なエリア(イラストでは測定値が0から2)を 除いた箇所に施工します



施工前裁断

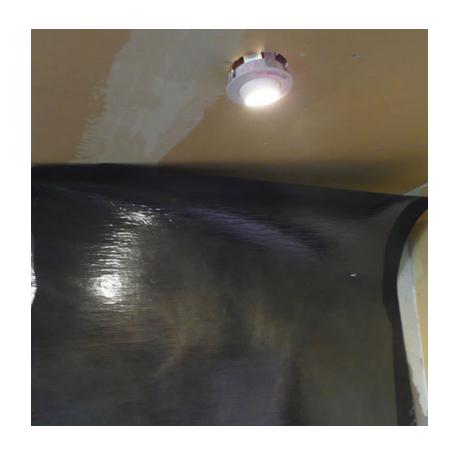
2枚以上を張り合わせる場合は下記を繰り返す



・ルノワール①と②をオーバーラップ させ (5~8cm)、タッカー で固定す る。

2枚以上を張り合わせる場合は 約5cm程度重ねてタッカー止めなどして固定

タッカー止めなどして固定



石膏ボード等の上にタッカーなどでRN120を固定

RN120を二枚以上を張り合わせると 重ねた部分に厚みが出るため RN120のうえにボード等をいれてから壁を仕上げる







壁に施工





壁に施工

ボードやベニヤ等で覆ってから壁を仕上げ

RN120の 上にボード を施工



本商品の上にボード、 ベニヤ板などで覆って から、壁紙などで仕上 げてください

RN120の表面に加工された ラミネートには直接は壁紙など を貼れません(ラミネートが剥 がれてきます)

注意事項

- ・本商品のラミネート加工は薄くシールドクロス表面に貼ってありデリケートでカット時に剥がれる場合があります。またラミネートフィルムがはがれている場合でも電磁波シールド効果は保持され、不良品ではありません。また施工作業時、物をクロスに落としたり、乱暴に取り扱うと加工フィルムにヨレやキズが生じます。但し、万が一、ラミネートフィルムが破損してもまたはフィルムが部分的にない場合でも、高周波電磁波シールド効果には影響はありません。ご安心ください。丁寧かつ慎重な取り扱いをお勧めします。
- ・ 不快な刺激(チクチクしたりかゆくなるような症状)を避けるために、加工や施工作業のとき、 皮膚をガードする手袋や長袖の着衣などを使用することをお薦めします。できるだけクロス 両端を触れないように心掛けて施工お願いします。



- 高周波電磁波遮蔽率: 99.5%~99.97%(0.2MHZ~10GHz)
- 材質/組成:カーボン90%、ポリマーバインダー10%
- ・幅:1.2メートル
- クロス両面はラミネート加工処理済

注)本商品の炭素繊維はアクリル繊維を使った炭素繊維(polyacrylonitrile)です。炭素繊維の単繊維は太さは6µmを超えており、ナノマテリアルではありません。無害(non-hazardous)ですが、大量に扱う場合には、製品の切断または機械的処理によって生成される粉塵(こまかい炭素繊維)に注意してください。施工にあたっては、防塵マスク、保護メガネ/ゴーグル(目を保護)、防護服(首と手首にゆるくフィットするオーバーオールにより皮膚を保護)、使い捨てのビニール手袋(手を保護)、換気、集塵機等の粉塵対策をお勧めします。